

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和3年1月27日

支出負担行為担当官 沖縄労働局総務部長 西村 政也



1 概要及び日程等

(1) 調達件名及び数量	令和3年度沖縄早期離職者定着支援事業 一式
(2) 履行期間又は履行期限	契約日から令和4年3月31日(木)
(3) 履行場所	支出負担行為担当官が別途指定する場所
(4) 契約方法	一般競争入札(最低価格落札方式)
(5) 入札説明書の交付	この公告の日から競争参加資格確認関係書類等の提出期限まで (下記2(1)のメールアドレスに申し込んだ者に電子メールで交付)
(6) 入札説明会の日時及び場所	実施しません
(7) 競争参加資格確認関係書類等の提出期限	令和3年2月18日(木) 必着
(8) 入札書の提出期限	令和3年2月19日(金) 必着
(9) 開札の日時	令和3年2月22日(月) 10時00分 当日の立ち会いは不要です

2 照会先

(1) 入札説明書の交付、入札書等の提出、問い合わせ先

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号
那覇第2地方合同庁舎1号館4階
沖縄労働局総務部総務課 会計1係 担当:下地
電話:098-868-4003
電子メール shimoji-kaori@mhlw.go.jp

※入札説明書の交付希望者は電子メールにて交付希望の連絡を入れること

(2) 仕様に関する問い合わせ先

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号
那覇第2地方合同庁舎1号館3階
沖縄労働局職業安定部訓練室 担当 比嘉、濱川
電話 098-868-3877(時間:9時30分~17時00分まで)
電子メール higa-yasushi@mhlw.go.jp

3 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であっても、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の

理由がある場合に該当する。

- (2) 予算決算及び会計令第 71 条の規定に該当しない者であること。
- (3) 令和 01・02・03 年度（平成 31・32・33 年度）厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）において、厚生労働省大臣官房会計課長から「役務の提供等」において B、C 又は D 等級に格付けされ、九州・沖縄地域の競争参加資格を有する者であること。
- (4) 厚生労働省から指名停止を受けている者でないこと。
- (5) 資格審査申請書及び添付書類に虚偽の事実を記載していないと認められる者であること。
- (6) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であること。
- (7) その他予算決算及び会計令第 73 条の規定に基づき、支出負担行為担当官が定める資格を有する者であること。

4 入札方法等

(1) 入札方法

入札金額は総価で行う。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 10 パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税等に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

また、契約金額は概算契約における上限額であり、事業終了後、事業に要した額の確定を行い、実際の所要金額が契約金額を下回る場合には、実際の所要金額を支払うこととなる。

(2) 電子入札の可否 否

(3) 開札の執行

感染症予防の観点から入札参加者の立会とは認めず、当省の契約と関係の無い職員を立ち合わせて開札を行う。

5 その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨

(2) 入札保証金及び契約保証金 免除

(3) 入札者に要求される事項

期日までに入札説明書別紙 2 により令和 01・02・03 年度（又は平成 31・32・33 年度）厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）の写し等を上記 2（1）まで郵送にて提出すること。

また、入札に参加を希望する者は、上記書類とあわせて競争参加資格に関する誓約書及び暴力団等に該当しない旨の誓約書を提出しなければならない。入札者は、支出負担行為担当官から当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者、入札者に求められる義務を履行しなかった者その他入札の条件に違反した者が提出した入札書は無効とする。

また、入札に参加した者が、(3) の誓約書を提出せず、又は虚偽の誓約をし、若しく

は誓約書に反することとなったときは、当該入札書は無効とする。

(5) 契約書作成の要否 要

(6) 落札者の決定方法

入札説明書の規定に従い入札書を提出した入札者のうち、競争参加資格及び仕様書の要求要件をすべて満たし、入札説明書において明らかにした要求要件のうち必須とされた項目の最低限の要求要件を全て満たし、契約を履行できると支出負担行為担当官が判断した者であって、当該入札者の入札価格が予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

(7) 手続における交渉の有無 無

(8) その他

- ① 本事業に係る見積書や入札書等の契約手続に必要となる書類（契約書は除く。以下、「契約関係書類」という。）の作成・提出を行う当該事業者の責任者や担当者（以下、「担当者等」という。）は、事業者の真実正当な代表権を有している者で、担当者等から提出される契約関係書類は、事業者として決定したものである必要があること。
- ② 押印が省略された契約関係書類に虚偽記載等の不正が発覚した場合は、契約解除や違約金を徴収する可能性があること。
- ③ その他、詳細は入札説明書及び仕様書による。

